

2・3月 主催事業のご案内

◆申し込み方法につきましてはお問合せ下さい。内容は変更する場合がありますのでご了承下さい。

事業名	開催日	内容	対象・定員
北九州野外教育 安全フォーラム (日帰り)	2月2日(日) ☆市政だより1月1日号にて ご確認ください	自然体験活動における保険の 専門家を講師としてお招きし て、様々な事例を検証しながら、 知っているようで知らない 保険の知識を学びます。	18歳以上 (高校生は除く) 先着 100名 (電話または、FAXによる 事前申込が必要)
スポーツ クライミングに挑戦! (日帰り)	2月7日(金) ☆市政だより1月15日号にて ご確認ください	玄海青年の家屋内ロビーにある 高さ約8mのクライミング ウォールに挑戦します。初心者 でも安全に気軽に体験する ことができます。	小学生以上とその保護者 (小学生は保護者の同伴が必要) 抽選 15名 (はがきによる事前申込が必要)
メディック ファーストエイド 講習会 (日帰り)	2月11日(祝・金) ☆市政だより1月15日号にて ご確認ください	日本でも高い評価を得ている アメリカの民間救急救命プロ グラムを開催し、緊急時、確実 に対応ができる心肺蘇生法や 疾病の評価を学びます。	18歳以上 (高校生は除く) 先着 12名 (電話による事前申込が必要)
カヌー指導者講習会 (1泊2日)	3月1日(土) ～ 2日(日) ☆市政だより2月1日号にて ご確認ください	北九州市内のカヌー自然体験 活動に関わる市民を対象とし た指導者講習会です。	18歳以上 (高校生は除く) 先着 15名 (電話による事前申込が必要)
玄海自然体験活動 指導者養成会 (2泊3日)	3月21日(祝・金) ～ 23日(日) ☆市政だより2月15日号にて ご確認ください	カヌーや自然観察、救急法、仲 間作りゲーム等、青年の家の活 動プログラムを網羅した指導 者養成会です。	自然体験活動に関心のある 18歳以上の方 (高校生は除く) 先着 20名 (電話による事前申込が必要)

北九州市立玄海青年の家

住所: 〒808-0121 福岡県北九州市若松区大字竹並 126-2

(グリーンパークそば)

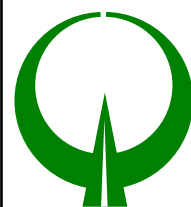
電話: (093) 741-2801 FAX: (093) 741-4432

H P: <http://www.genkai-seinen.com/>



北九州市営バス二島經由藤田または岩屋行
響灘緑地入口下車徒歩10分

【編集後記】 みなさん、あけましておめでとうございます！お正月はいかがお過ごしでしたか？私は、大好きな数の子やお雑煮をいっぱい食べてきました！今年もみなさんにとって良い年になりますように(^^*)(いよっぺ)



とんだアドベンチャーニュース

NO. 32 2013年度 冬号
発行: 北九州市立玄海青年の家
編集: 玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体

謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、日頃より玄海青年の家をご利用いただきまして、心より感謝申し上げます。

おかげさまで、玄海青年の家は指定管理に移行し、今年八年目を迎えることができました。

これもひとえに入所の皆様や関係団体の皆様のご支援、ご協力の賜物と重ねて感謝申し上げます。

新年度も、皆様方の期待に応えるよう、職員一同、努力してまいりますので、なお一層のご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

北九州市立玄海青年の家 所長 八尋 重昭

指定管理者 玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体

児童対象 第4回玄海わんぱく自然塾

2013年11月30日(土)～12月1日(日)実施

『玄海わんぱく自然塾』も4回目を迎えました。今回は、玄海青年の家から石峰山を登り、菖蒲谷キャンプ場でのテント泊！今回も子どもたちは元気！石峰山は、みんなで協力して登りながら、自然を満喫し、その風景を楽しみました。さて、菖蒲谷キャンプ場に到着すると、さっそくテントを設営。そして、暗くなる前に晩ご飯を作っていきます。メニューは『ポトフ』と『羽釜ごはん』。班のみんなと分担して、楽しくおいしく作りました。

夜はたき火を囲い、楽しみました！翌朝、泊まったテントをみんなで片付け、朝ごはんを。朝食メニューは『あったかおじや』。食べ終わったら片付けて、カッパを着て、さあ、玄海青年の家に向けて出発！道中もみんな元気に歩きました。天候が心配だったけど、無事に帰り着いてよかったです！楽しかったね☆



シニア対象 第5回シニアのための自然教室

2013年12月12日(木)実施



全5回シリーズで、北九州市内の自然について学んでいく「シニアのための自然教室」。春から始まり、あっという間に最終回を迎えました。今年度の活動を振り返ると、とんだ貯水池でのカヌーや門司の海浜散策、九州共立大学内のボタ山やピオトープ見学、エコタウンセンターや工場・響灘

ピオトープの見学、竹を使った箸&ケース作りなどなど。また今年度は野外炊飯を2回取り入れ、炊き込みご飯やピザを作りました！みんなで作った食事の味は格別でした！

私たちの住んでいる地域の身近な自然について、様々な場所に行き、見て・聞いて学ぶことができました。参加者の皆さんも改めて自分の住んでいる地域の自然の多さや良さについて知ることが出来てよかったという声をいただきました。

参加者の皆さん、1年間ありがとうございました。来年度もみなさんのご参加お待ちしております！



玄海所員の小話

『 My Dream ☆ 』

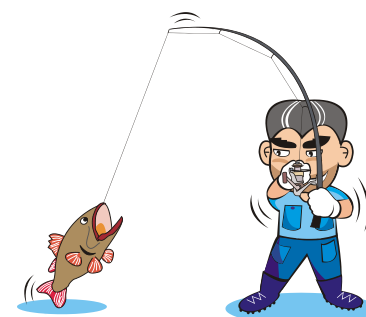
みなさん、こんにちは！なかつぺです！みなさん「釣り」は好きですか？釣りをやったことがないという方も多いと思います。そこで！今回は、釣りの魅力についてお話したいと思います♪

僕にとっての釣りの魅力は……感覚をフルに使って魚を釣り上げることです！魚が餌をつついて、「ピクッ！ピクッ！……ピクピクピクッ！！」という感触は何度きてもテンションが上がります♪

その他にも、海の中での動きを想像して、自分で仕掛けを試行錯誤してみたり……と、釣りは一見単純そうに見えて、実は奥が深いのです！私の今の目標は、

「鯛を釣って、自分でさばく！」ことです。早く美味しい鯛のお刺身が食べたいです(笑)

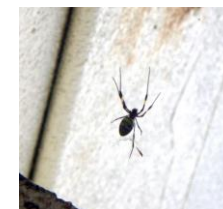
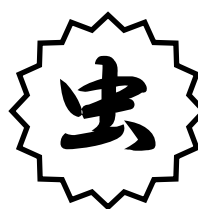
みなさんもぜひ、一度は釣りに行ってみたいはいかがでしょうか♪



いよいよ連載も第27回目となりました。「玄海所員の小話」は玄海青年の家で働く所員の日頃気になることや、みなさんに伝えたいことなどをお話しています。今回は指導員の「なかつぺ」がお届けします。

～第32回～

玄海図鑑



今回は、あまり人気のない生き物にスポットをあててみました！今回ご紹介する生き物は・・・『クモ』です！ほとんどの方が「気持ち悪い」と感じてしまうクモ。そんなクモたちに私、いよっぺは、かなり興味を持っています！例えば、なぜクモは自分の糸に引っかからないのか。みなさん不思議に思ったことはありませんか？調べてみたところ、クモは目的に応じて糸を使い分けているとのことです。クモの巣の横糸は餌をとるための粘着球が付いています。縦糸はクモが移動するための足場となっているため、クモ自身は糸に引っかかることはありません。



また、雨が降ったあとのクモの巣はとても幻想的で目を奪われてしまいます。みなさんも雨が降ったあと見ていただくと、その魅力にきっと心惹かれることだと思います。